

2017年度冬学期 都市工学輪講

都市解析輪講

～国際ジャーナル掲載論文および都市解析関連の文献の精読～

本輪講では、住宅、計量地理、経済、Operations Research (OR) などの都市解析に関連する国際ジャーナル掲載論文 (full papers) を題材として、英語の論文を精読し、その内容を参加者同士で議論いたします。想定する参加者は、1) 英語の論文をほとんど読んだことがない修士課程1年生、2) 英語の論文を読みたい学部4年生です。後半では、都市解析関連の文献を題材として、解析手法とその応用について吟味する予定です。以下の文献を予定しております：

- Getis, A., and Boots, B., 1978, *Models of Spatial processes: An Approach to The Study of Points, Lines and Area Patterns*, Cambridge University Press.
- Okabe, A., and Sugihara, K., 2012, *Spatial Analysis along Networks: Statistical and Computational Methods*, Wiley.

※ほかの文献でもokです。

1月後半まで、毎週1回程度の頻度で、参加者には1) 論文紹介を2回、2) 論文紹介を1回および文献紹介を1回、または、3) 文献紹介を2回、担当してもらいます。各回で扱う論文や文献の該当箇所を事前に読み、議論に参加することを必須といたします。

初回を以下の日時・場所にて開催いたします：

日時：2017年10月4日（水）14時から（30分程度）

場所：工学部14号館806号室

内容：次回以降の日程および扱う文献を決定いたします。

担当：住宅・都市解析研究室 浅見泰司 教授, 薄井宏行 助教

問い合わせ先：usui[あっと]ua.t.u-tokyo.ac.jp ※[あっと]は@です。